

# てつなぎ

保健だより

暑い日が続きますが、各地で花火や夏祭りが通常開催で賑わいました。  
パリではオリンピックに続いてパラリンピックが行われますが、様々な競技でアスリートたちの雄姿に感動しますね。皆さんどんな夏を過ごしましたか？  
今月は子どものケガを予防についてお伝えします。

## ケガをしないために約束事を決めておこう！

乳児期は、転んだり、どこかをぶついたり、いろいろなけがをしやすい時期です。子どものけがを防ぐためには、けがにつながりそうな原因を取り除き、子どもに予防対策を伝えることが大切です。

<p>はさみでケガをしないために</p> 	<p>口の中のケガをしないために</p> 	<p>ころんでケガをしないために</p> 
<p>はさみ</p>  <p>人に渡すときは刃先を持って渡そう 大人の人がいるところで使いましょう</p>	 <p>歯磨きする時は、歯ブラシを口に入れて歩いたり走ったりしないよ フォークやはしを口に入れて歩かないよ</p>	 <p>靴のかかとは踏まない 靴のベルトはきちんととめて履く 靴がきつくなったらお家の人に言う</p>

ほけんニュース 2024 年 9 月号 少年写真新聞社より

## 発熱・頭をぶつけた・嘔吐などで心配な時には

休日や夜間の急な子どもの症状にどう対処したらよいのか、判断に迷う時に、短縮ダイヤル「#8000」に電話すると、小児科医や看護師から症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられます。

全国どこでも「#8000」で小児救急電話相談ができます。

対象年齢は生後1ヶ月～6歳までのお子さんです。[こどもの救急\(ONLINE-QQ\) \(kodomo-qa.jp\)](http://kodomo-qa.jp)



## 家の中で誤飲に注意

直径39mmの円を通過するものは、子どもが誤飲してしまいます。ボタン電池の誤飲は食道や胃をただれさせ、重症事故につながります。複数の強力なネオジウム磁石は腸壁を挟んで穴を開けたり腸閉塞を引き起こしたりします。樹脂製の吸水ボールも腸閉塞の危険があります。

最近ではリードディフューザーの液の誤飲事故が報告されています。リードディフューザー液は科学性肺炎を起こす危険があり命に関わります。目や手の届かない所に保管しましょう。



## 誤飲・誤嚥でよくあるもの



窒息事故から子どもを守る【消費者安全調査委員会】  
動画 <https://youtu.be/PaT8fjCNzQI>

## 今月の様子

特に流行するようなものはありませんでしたが、診断のつかない発熱のお子さんはどのクラスでも多かったです。例年9月も暑い日が続きますが、次第に朝晩が涼しくなってくるので、寒暖差で体調を崩しがちです。普段の服装に一枚羽織るなどして体調をコントロールしましょう。(山崎 弘美)